



問題行動への対応方法を考えるシート

① その行動が生じている理由や背景は？

② その行動が起きることを未然に防ぐために周りができる対応は？

(または問題を小さくおさえるために必要な対応は？)

解決したい問題行動は？

(またはやってはいけないNG対応は？)

③ その行動が起きたあとにとるべき対応は？

④ その行動を悪化させないために普段から意識するべきことは？



① その行動が生じている理由や背景は？

② その行動が起きることを未然に防ぐために周りができる対応は？

(または問題を小さくおさえるために必要な対応は？)

☑ これは、なかなか解決が難しい問題行動への対応方法を考えるためのシートです。

☑ 1→2→3→4の順番で考えていきましょう。

☑ まず、問題行動が生じている理由・背景を考えます。当然ですが、理由・背景によって対応方法は異なります。

例えば、イライラしやすいという状態の背景には、生活のストレスがあるのであれば、2や4には、そのストレスを取り除くことを考える必要があります。イライラしやすい原因が、特定の子との関係によるものである場合には、特定の子との接点を減らす、ということを考える必要があります。

☑ 2、3、4の中で最も大事なことは4であり、体の病気で例えると、毎日運動する、十分な栄養や睡眠をとる、塩分を控える、などを心がけ、病気になりにくい体質を作っていくことに当てはまります。問題行動が起きた瞬間だけではなく、普段の関わりを見直すことで、問題行動が起きにくい状態を作っていくために、4にたくさんのアイデアを書き込めるように考えていきましょう。

(またはやってはいけないNG対応は？)

③ その行動が起きたあとにとるべき対応は？

④ その行動を悪化させないために普段から意識するべきことは？



① その行動が生じている理由や背景は？

問題行動の理由・背景として考えられることを書き出す。

れい 行動が起きるきっかけ・状況・発達障害・愛着の問題・トラウマ
ストレス・環境要因・現在の生活への不満・年齢相応の反応、など

* 理由や背景が複数ある場合には、それぞれに対する対応方法を検討する。

② その行動が起きることを未然に防ぐために周りができる対応は？

(または問題を小さくおさえるために必要な対応は？)

問題行動そのものが起きないように原因を取り除くことが可能かどうか、取り除けない場合には、問題をできるだけ小さくおさえるための対応を検討する。

れい パーテーションを設置して刺激を遮断する
トラブルになりやすい人や場面との接点を減らす
地雷がはっきりしているなら、それを取り除く
避けられない地雷なら、どう踏んだら被害が少なくすむか など

問題行動が起きた直後の緊急介入的対応を書き出す。

れい タイムアウト・クールダウン・ホールド・スルーする
制限などのペナルティ・第三者からの説諭
場所や人を変えて対応する、など

問題行動の減少につながる日常的な予防方法を検討する。

れい 積極的にほめる・週1回じっくり遊ぶ時間を作る
とがめるような言葉かけは避ける・挑発的行動はスルーする
定期的に話を聞く時間を作る

③ その行動が起きたあとにとるべき対応は？

④ その行動を悪化させないために普段から意識するべきことは？